



スケールなどの蓄積防止に

ベッドパンウォッシャー用

スケール防止剤

弱
アルカリ
性

ベッドパンウォッシャー庫内や 尿器・便器に付着する スケールなどの蓄積を 防止します。

特 徴

- スケール分散効果およびスケール発生防止効果に優れています。
- 様々なプラスチック素材に使用できます。
- 防錆剤配合で、ステンレス・銅・真鍮にも使用できます。

5L



使用方法

- お手持ちの洗浄機に合わせて使用してください。

ベッドパンウォッシャー

推奨使用濃度: **0.05~0.15%**

(水の硬度に応じて0.45%までで使用してください。)

〈自動注入の場合〉

- 自動供給装置のホースの先端が本剤内に漬かっている。

成 分

カルボン酸塩、防錆剤

使用上の注意

- 用途以外には使用しない。●他の薬剤・洗浄剤とは混ぜない。●作業時は、必ず保護メガネ、マスク、保護手袋、保護着を着用する。●他の容器に移し替えて使用しない。●キャップを開けると、液が飛び出す恐れがある。また容器を移動するときはキャップをしっかりと閉める。緩んでいると、液が飛び跳ねて目や皮膚につく恐れがある。●樹脂の種類やメッキ製品など金属の種類によっては、変化をきたす場合があるので、あらかじめ試験をしてから使用する。●経時的に黄変することがありますが、性能に問題はありません。●必要なとき以外は、環境への放出を避ける。●使用後の容器は洗浄処理する。●内容物や容器は、国や各自治体の規則に従って廃棄する。

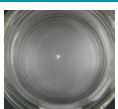
応急処置

※診断時は、必ず本品またはSDSを持参する。●目に入った場合、(コンタクトレンズは外し)直ちに流水で15分以上洗い流す。状態に変化が見られた場合、速やかに医師の診断を受ける。●飲み込んだ場合、直ちに多量の水を飲ませる。意識のない場合には、口から何も与えない。無理に吐かせないで速やかに医師の診断を受ける。●皮膚についた場合、直ちに大量の水で十分に洗い流す。液が付着した衣服や靴は、直ちに脱ぐ。再使用する場合には洗たくする。手当てが遅れると炎症(熱症)を起こす恐れがある。

スケール分散効果

方 法

200ppmの炭酸カルシウム水溶液に、スケール防止剤および他社品Aを0.45%になるように加えて60℃で4時間静置後、沈殿発生の有無を確認しました。

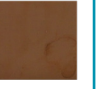
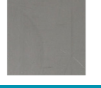
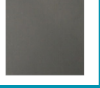
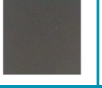
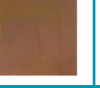
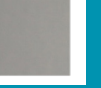
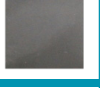
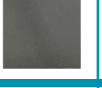
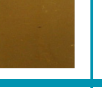
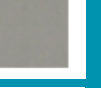
薬 剤	CaCO ₃ 濃度	200ppm
スケール防止剤		
他社品A		
コントロール (薬剤未添加)		

○：沈殿未発生
×：沈殿発生

材質適合性

方 法

各種テストピースをスケール防止剤および他社品Aの実用液に浸漬し、50℃で7日間放置した後、テストピースの外観観察を行いました。

			SUS304	SUS420J2	SUS430	銅	真鍮	PE	PP
スケール防止剤	0.05%	外観変化	変化なし	変化なし	変化なし	変化なし	変化あり	変化なし	変化なし
		写 真							
	0.45%	外観変化	変化なし	変化なし	変化なし	変化なし	変化なし	変化なし	変化なし
		写 真							
他社品A	0.05%	外観変化	変化なし	変化なし	変化なし	変化あり	変化あり	変化なし	変化なし
		写 真							
	0.45%	外観変化	変化なし	変化なし	変化なし	変化なし	変化なし	変化なし	変化なし
		写 真							
水道水		外観変化	変化なし	変化なし	変化なし	変化あり	変化あり	変化なし	変化なし
		写 真							

スケール発生防止効果

方 法

60～200ppmの人工硬水に、スケール防止剤および他社品Aを0.05%になるように加えて60℃で一晩静置後、スケールとなる白濁または沈殿発生の有無を確認しました。

薬 剤	評 価 結 果				
スケール防止剤	60	80	100	150	200(ppm)
					
	○	○	△	×	×
他社品A	60	80	100	150	200(ppm)
					
	○	×	×	×	×

○：透明 △：わずかに白濁もしくは沈殿発生 ×：白濁もしくは沈殿発生

品 名	内容量 / 規 格	1梱入数	商品コード	JANコード
ベッド/バソウシャ用 スケール防止剤	5L	4	50359	49-87696-50359-5

■ 製品は改良のため、予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。 ■ 写真及び印刷の仕上がり上、現品と色合いが若干異なることがあります。 ■ 記載内容は2024年7月現在のものです。

サラヤ株式会社

〒546-0013 大阪市東住吉区湯里2-2-8
<https://www.saraya.com/>

お問い合わせ先 TEL.06-6797-2525

学術的なお問い合わせ先 学術部 TEL.06-4706-3938
(受付時間：平日 9:00～18:00)